

令和6年度「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会開催」業務委託仕様書（案）

1 委託業務名

令和6年度「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会開催」業務委託

2 委託業務の目的

九州・山口各県の県民，企業，労働者，NPO・ボランティア団体，行政等が参加し，九州・山口における「生涯現役社会」の必要性とその取組を九州・山口各県及び全国に発信し，「生涯現役社会」を推進する気運を高め，意識改革・理解促進を図ることを目的とする。

※ 厚生労働省は，「生涯現役社会」を，「人生100年時代を見据え，働く意欲のある高齢者がこれまでに培った能力や経験を活かし，生涯現役で活躍し続けられるような社会」としている。

3 履行期間

契約締結の日から令和6年11月29日(金)まで

4 大会概要

「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会」の大会概要（別紙1）のとおり。

5 業務委託内容

「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会」の企画・運営，広報，参加者の募集等，運営管理に係る業務一式を委託する。（ただし，下記において委託者が行うと記載しているものを除く）。なお，来場型とオンライン型を効果的・効率的に組み合わせた実施方法で同日に開催する。

本事業の業務内容は次のとおりとする。

(1) 大会の企画・運営

① 企画，演出，舞台制作（シナリオ・運営マニュアルの作成等）

大会当日までのスケジュール調整を行い，委託者と共有すること。また，当日の進行シナリオを委託者と協議の上作成すること。

② 参加申込受付

申込受付方法は，電話，FAX，Webフォーム等とすること。なお，参加申込者が申込みしやすいように工夫すること。

③ 会場設営・撤去（看板，案内板設置・撤去等を含む）

会場の担当者と打合せ，調整等を事前に行うこと。また，大会当日に必要な備品の調達及び設置・撤去を行うこと。

④ 手話通訳の設置

⑤ 運営業務（大会当日の運営，司会，誘導，案内，進行等）

本大会を滞りなく運営するために必要なスタッフを配置すること。スキルや知識等が必要なポジションには、適切なスタッフを配置すること。

本大会では、九州・山口各県から選定した各1社について、「高年齢者雇用優良企業等九州・山口生涯現役社会推進協議会会長表彰」の授与式を行うものであること。また、表彰企業の中から1社と独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鹿児島支部が手配した企業1社が事例発表を行うものであること。詳細は、委託者と協議することとする。

⑥ 参加申込状況の報告（オンラインを含む）・アンケートの実施及び集計管理

大会への参加申込状況を把握し、委託者に随時報告すること。また、最終的な参加者（オンライン参加含む）を大会終了後報告すること。

アンケートについては、委託者と協議の上事前に作成し、大会当日に実施すること。なお、オンラインでの視聴者にも同様のアンケートを実施すること。

(2) 特別講演の講師手配及び謝金・旅費等の支払い

① 特別講演の講師を委託者と協議の上選定すること。講師については委託業務の目的にふさわしい人物（タレント、俳優、アナウンサー、作家、企業経営者等）で、できる限り鹿児島県に縁のあるおおむね60歳以上の著名人（一定程度の集客が見込まれる者）にすること。なお、企画提案時点でイメージしている候補者があれば、提案すること。

② 選定した講師のスケジュール調整を行うこと。

③ 講演にかかる連絡・調整及び支払いを行うこと。

④ 大会への出演に係る移動および宿泊、食事の提供等の手配・支払いを行うこと。

(3) 広報資料、大会資料の作成・広報

① 広報チラシの作成（デザインは受託者が行い、委託者と協議の上決定する）

体裁：A4判、両面・カラー

印刷部数：2,400部程度。最終印刷部数は委託者と協議して決定する。（発送は受託者において行う。）

配布先：九州・山口各県、協議会構成員等の関係機関、報道機関等

※ 関係団体（九州・山口生涯現役社会推進協議会、各市町村、シルバー人材センター連合会、商工会議所等）には、委託者から別途周知を行う。

② 大会当日の資料の作成

ア プログラム兼事業啓発資料として、次のとおり作成すること。

体裁：A4判 4頁程度

主な内容：大会プログラム、特別講演講師や事例発表企業の紹介等

印刷部数：300部程度。最終印刷部数は委託者と協議して決定する。

イ 高年齢者雇用優良企業取組事例集を、次のとおり作成すること。

体裁：A4版 12頁程度

主な内容：九州・山口各県における，高齢者雇用優良企業の取組紹介

印刷部数：300部程度。福岡県の実稿提供により，印刷すること。最終印刷部数は委託者と協議して決定する。

③ その他の広報の提案

テレビ局や新聞社等の報道機関への周知・協力依頼等，大会の周知に有効な方法を提案すること。なお，今大会はハイブリッド開催を予定しているため，オンライン参加者に対しても有効なものを提案すること。

(4) オンライン配信及びオンデマンド配信

- ① 使用する配信プラットフォーム，システム及びその利用実績と提案理由を示すこと。
- ② ネットワーク回線名および保証されている回線速度を記載すること。
- ③ 当日参加できない参加希望者に配慮し，生配信に加え，当日の推進大会を録画した動画をウェブ上にアーカイブする等，一定期間希望者が閲覧できる方法を提案すること。

6 実施状況の把握

業務の進捗状況を委託者と共有・協議するため，原則，1か月に1回打ち合わせ会議を実施すること。なお，打ち合わせ会議は必要に応じて，適宜，実施すること。

また，委託者から実施状況等について報告を求められた場合，受託者は求められた事項について速やかに報告すること。

7 本業務の実績報告

(1) 業務完了後，以下の書類等を提出すること。

- ① 委託業務終了届（様式第1号）
- ② 委託業務実績報告書（様式第2号）
- ③ 実績報告書（写真付き）

様式は別紙のとおりとし，アンケート結果についても分析したものを報告すること。

- ④ 本事業において作成した資料等

広報チラシ，大会当日の資料については，PDF形式で納品すること。

(2) 提出期限

令和6年11月15日（金）

(3) 実績報告の記載内容が確認できる書類を事業終了後5年間保存しておくこと。

8 委託対象経費

本委託業務の委託料の対象とする経費は以下のとおりとする。

(1) 委託業務に従事する者の人件費

実績として計上した人件費の金額の根拠が明らかとなるよう，当該業務に従事した従業員の賃金台帳や従事した業務の内容，時間等を記録した書類を整備すること。

- (2) 委託業務に要する事業費
原則として領収書等により支出が確認できる経費を対象とする。

9 業務委託料の請求

- (1) 精算払の請求
精算払の請求を行う場合は、精算払請求書（様式第3号）により行うこと。
- (2) 前金払の請求
前金払の請求を行う場合は、前金払請求書（様式第4号）により行うこと（前金払の割合又は金額及び支払い方法その他必要な事項は契約書において定める）。

10 委託上の留意事項

- (1) 一括再委託の禁止
事業を実施する際、全部を一括して第三者に委託することはできない。
- (2) 財産取得の制限
本事業の委託費によって、備品等の財産を取得することは原則として認めない。受託者がやむを得ず取得を必要とする場合は、委託者と協議するものとする。
- (3) 成果品の帰属
本業務で得た事業の成果は、委託者に帰属するものとし、委託者の許可なく第三者に貸与及び公表することはできない。

11 その他

- (1) 会場は「カクイックス交流センター（かごしま県民交流センター）県民ホール」とし、会場使用料の負担は発生しない（全額免除）。なお、会場設営・撤去は、会場予約時間内（9時～18時）に終わらせること。
- (2) 本県における高年齢者雇用優良企業等九州・山口生涯現役社会推進協議会会長の被表彰企業の選定や事例発表者の手配及び謝金・旅費等の支払いについては、委託者と独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鹿児島支部が行う。
- (3) 本業務により提供するサービスについては、利用者に金銭的負担を生じさせないことを原則とする。
- (4) 本大会は高齢・障害・求職者雇用支援機構鹿児島支部と共催とし、同機構鹿児島支部の取組を紹介する時間（ワークショップ）を確保すること。
- (5) 受託者は、本業務を行うにあたり、業務上知り得た秘密を他に漏らし、または自己の利益のために利用することはできない。また、委託業務終了後も同様とする。
- (6) 本業務について、業務の終了後も含めて、今後、鹿児島県監査委員等の検査対象となる場合があるので、検査に積極的に協力するとともに、業務の報告や必要な資料の提出等の説明責任を果たすこと。
- (7) 受託者は、本事業が委託者である鹿児島県との委託に基づく公的事业であることを十分

認識し、適正な事業及び経費の執行に努めること。

(8) 受託者は、事業を実施するにあたり委託者と十分な打ち合わせを行うこと。

(9) 本仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、又は本仕様書に定めのない事項については、委託者と受託者が協議の上、決定すること。

(様式第1号)

年 月 日

鹿児島県知事 殿

受託者 所在地
名 称 印
代表者

令和6年度「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会開催」業務委託
終了届

年 月 日付けで委託契約を締結した令和6年度「九州・山口生涯現役社会
推進大会鹿児島県大会開催」業務を下記のとおり終了しましたので、業務委託契約書
第8条の規定により報告します。

記

1 業務委託名

令和6年度「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会開催」業務

2 業務委託期間

令和 年 月 日～令和 年 月 日

3 業務委託料

一金 円也

(様式第2号)

年 月 日

鹿児島県知事 殿

受託者 所在地
名 称 印
代表者

令和6年度「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会開催」業務委託実績報告書

年 月 日付けで委託契約を締結した令和6年度「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会開催」業務を終了しましたので、下記のとおり報告します。

記

- 1 契約年月日
年 月 日
- 2 契約金額
一金 円也
- 3 委託業務に要した経費
一金 円也
- 4 事業実績及び経費の内訳（別紙のとおり）

(様式第3号)

年 月 日

鹿児島県知事 殿

受託者 所在地
名称 印
代表者

令和6年度「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会開催」業務委託料精算払請求書

年 月 日付けで委託契約を締結し令和6年度「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会開催」業務委託について、下記のとおり委託費を請求します。

記

1 請求金額	一金	円也
〔業務委託料確定額〕	一金	円也
	受領済額	一金

2 振込先

金融機関名

支店名

預金種別

口座番号

(フリガナ)

口座名義

(様式第4号)

年 月 日

鹿児島県知事 殿

受託者 所在地
名称 印
代表者

令和6年度「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会開催」業務委託料前払金請求書

年 月 日付で委託契約を締結した令和6年度「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会開催」業務委託について、下記のとおり委託費の前払金を請求します。

記

1 請求金額	一金	円也	
〔業務委託料の総額〕	一金	円也	
	受領済額	一金	円也
	残額	一金	円也

2 振込先

金融機関名

支店名

預金種別

口座番号

(7桁)

口座名義

(別紙)

令和6年度「九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会開催」業務実績報告書

事業実績

事業実施期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
事業内容 (具体的な活動状況)	
事業の成果	
アンケート結果の分析結果	
備考 (その他特記事項)	

※ 委託業務経費で作成した成果物（印刷物）については、各1部提出すること。

※ 参加者名簿及びアンケートの集計結果を添付すること。

(別紙 1)

九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会概要

1 九州・山口生涯現役社会推進協議会について

福岡県知事の提唱により平成26年4月に政策連合として始まった「九州・山口 70 歳現役社会づくり」研究会の3月の報告を受け、そこで提案された高齢者が活躍する職場・地域・仕組みづくりを実現するため、平成27年6月に設立(会長:福岡県知事,事務局:福岡県)。

2 推進大会の概要

「生涯現役社会」の必要性とその取組を九州・山口各県及び全国に発信し、「生涯現役社会」を推進する気運を高め、意識改革・理解促進を図るため、平成 29 年より各県持ち回りで開催。

開催年度	開催県	参加者
平成 29 年度	福岡県	500 名程度
平成 30 年度	佐賀県	300 名程度
令和元年度	長崎県	250 名程度
令和2年度	新型コロナウイルス感染症のため中止	—
令和3年度	熊本県	120 名程度
令和4年度	大分県	150 名程度
令和5年度	宮崎県	120 名程度

(1) 令和6年度開催日

令和6年 10 月 23 日(水) 13 時～16 時

(2) 会場

カクイクス交流センター(かごしま県民交流センター) 県民ホール(鹿児島市山下町 14-50)

(3) 開催規模

300 名程度を予定

※ アフターコロナを踏まえ、平成 30 年度及び令和元年度の大会参加者数と同程度の規模とする。

※ 特別講演講師、福岡県知事、鹿児島県知事、沖縄県副知事、各県担当者、被表彰企業担当者、事例発表者、関係機関、企業経営者、一般参加者等が参加予定である。

(4) 開催方法

来場型とオンライン型によるハイブリッド開催を予定。

(5) プログラム

内容	対応者	タイムスケジュール
開会挨拶	鹿児島県知事	5分程度
来賓紹介・挨拶	司会, 来賓	5分程度
優良企業表彰	会長(福岡県知事), 優良企業 ・各県 1 社を選定 ・本県の優良企業の選定は県が行う。	35 分程度
事例発表①	県内企業1社 ・本県優良企業による事例発表	20～25 分程度

事例発表②	県内企業1社 ・(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構鹿児島支部が手配した企業による事例発表	20～25 分程度
ワークショップ	(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構鹿児島支部	10 分程度
休憩		10 分程度
特別講演	開催県に縁のある著名人	60 分程度
閉会挨拶	沖縄県副知事	5分程度

※ 詳細なタイムスケジュールは、受託者として決定した企業等と県との間で調整するものとする。